

前回 8 月 8 日の例会記録

出席の状況

会員数 53名 (内出席免除 3名) 出席者数 41名 欠席者数 12名
出席率 78.85% 前々回訂正 84.31%
欠席者 藤岡, 原, 樋口, 日笠(常), 加戸, 笠原, 小松原, 松村, 西山, 丹治, 樋田, (平野)

S . A . A .

岡本(和)会員:・高橋さん、川西さん、先日は大変お世話になりありがとうございました。
・竹本副会長、本日のフォーラムよろしくお願ひします。

大饗会員: 南葉会員、梶谷会員と相ついで天国に旅立たれて淋しい限りです。お二人にはとてもやさしく、お心遣い頂きましたこと、懐かしく思い出されます。心よりご冥福をお祈りいたします。

川西会員: 8月5日(金)夕方、岡本(和)、高橋両会員と三人で、元会員の福元裕之さんにRCへの復帰をお願いするため、食事会とその後の二次会にお誘ひし、復帰の了解を得ましたのでスマイルします。また後日岡本会長より御紹介があると思いますがよろしくお願ひ致します。

花房会員: 先週は欠席、今週は所用の為早退させていただきます。すみません。

川本会員: 8月1日(月)に徳島事務所をオープンしました。岡山県、鳥取県、広島県、愛媛県について5拠点目です。
5件 14,000円 (累計 196,000円)

会長報告

会長 岡本和夫

本日のプログラムは、竹本クラブ奉仕委員長がリーダーを務めます「クラブ奉仕に関するクラブフォーラム」となっています。ロータリーの五大奉仕のうちの一つで、副会長が委員長を務めます。他の「社会奉仕」「国際奉仕」と違って、やや理解にくい名前がついています。現在、クラブ奉仕は「クラブの機能を充実させるために、ロータリアンが取る必要のあるあらゆる行動にかかわるもの」と定義されています。会員増強、プログラム、親睦活動、出席、クラブ会報、ロータリー情報など広範囲の活動がクラブ奉仕とされています。

したがって、例会に出席し、情報誌を読み、会員・家族が親交を深め、友愛・友誼の輪を広めていくことが、すなわちクラブへの奉仕であります。その結果、クラブは楽しく元気なものとなり、退会も減り、会員増強に繋がっていくことでしょう。特に近年においては、クラブの中・長期計画を策定する中で、クラブ奉仕部門をクラブの管理部門として位置付ける傾向にあります。クラブが楽しくあってこそ、外に向かって奉仕ができるのではないのでしょうか。充分にご理解いただいて、ともに楽しいクラブを築きましょう。

さて、本日はうれしい話が舞い込んできました。元会員の福元裕之さんがクラブへの復帰の環境が整い、再入会の希望を持っておられます。推薦者の川西・高橋両会員と調整の上、入会に向けて正規の手順を踏んで進めていきたいと存じます。



幹事報告

幹事 末吉賢多

- ① ロータリーの友8月号を配付しております。
- ② 先週のビジター坂本様の所属されている銚子RCより、バナーが届いております。
- ③ ガバナー事務所お盆休暇のご案内、他クラブ週報を回覧致します。
- ④ レターケースに「職業奉仕表彰ご推薦のお願い」、「歴史同好会研修旅行のご案内」を配付しておりますのでよろしくお願い致します。



例会プログラム

クラブフォーラム(クラブ奉仕)

クラブ奉仕委員会 委員長 竹本千代子

今年度、岡本和夫会長は「ロータリーを通して自己を高めよう」を合言葉に、クラブ運営をしていきたいと考えていらっしゃいます。その為には、会員相互が理解しあい、和やかな中にも、緊張感を持ち、学び多い、魅力ある楽しい会になるよう務めてまいりたいと思います。本日はクラブ奉仕を担当していただいています6名の委員長さんにスピーチをしていただきます。

会員増強委員会 鴨井利典委員長 親睦活動委員会 岡本浩三委員長 出席部会委員会 橘高正剛委員長
プログラム委員会 平松信委員長 家族部会委員会 家守政孝委員長 会報部会委員会 日笠伸之委員長
会員皆様からのご意見、ご指導を賜りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

◎会員増強委員会(職業分類・会員選考)

委員長 鴨井利典

〔運営方針〕魅力あるクラブを目指すためには会員数の増加と会員及びその家族の満足が欠かせない。クラブの広報と強調して新規勧誘を行いつつクラブ内では年代ごとの満足度を向上させて退会防止に繋げる。

ロータリーに限らず活力の源は「人」と「金」。ゆえに会員増強はクラブの活力源として最重点項目である。地区目標は純増3%であるが会長の定めた目標は会員数60人。純増7名を目指すこととなる。

増強のポイント

- ① 会長方針に則り、女性会員の増加を目指す。可能な限り、現在在籍の女性会員に近いハイレベルな人材を求む。
- ② 紹介・推薦はスマイル・出席と並ぶ功績 年度末に表彰
- ③ 候補者を見つけたら即座に夜間例会等へ招待し、全員の歓待を行う。
- ④ 減らさない力とは? 1 仲間意識の向上 2 存在感を与える(役割・立場) 3 先輩からのフォローが大切



⑤ 増強・維持の予算は30万 純増7名を目指し有効活用を!

⑥ 会員増強のスタッフ 副委員長 川本

いまひとつではあるが、まい進する。

◎プログラム委員会

委員長 平 松 信



クラブを成功に導くリーダーシップ(ロータリー管理運営委員会)によれば、クラブフォーラム(クラブ協議会)は、会員が意見を出し合い、大切な議題を話し合う機会とされています。また、各委員長は、必要に応じて責務の一部を委員に委任できます。各委員のスキルや知識、経験、関心が生かせる責務を割り当てましょうとあります。その意味では、プログラム委員会は西岡副委員長、経験豊かな塩飽委員、前年度ともに雛壇にいました坪井委員と役割分担をお願いできる会員が揃っています。まずは、2016年7月～2017年6月の年間行事予定を確認することから始めます。理事会・クラブ協議会、クラブ内行事、クラブ外行事は、会長幹事ははじめとする理事役員会で、年間行事が決められています。プログラム委員会の主要な役割は、月1～2度の内部卓話、そして月1～2度の外部卓話の人選と依頼ということになります。内部卓話は、会員の相互の理解と親睦を深めるために、できるだけ多くの会員に発表の機会を設けたいと思います。新人会員のイニシエーションスピーチはもとより、ベテラン会員によるロータリーについての卓話をお願いしたいと思います。また、外部卓話は、会員の見識を高める話を傾聴し、新たな交流の機会となることを期待しています。

本年6月7日に県南17ロータリークラブ(RC)現次プログラム委員長会議が、岡山旭川RCをホストクラブとして開催されました。当クラブの川本洋前プログラム委員長と参加させていただきましたが、どのクラブも外部卓話の人選には努力されていることが、各クラブの1年間の例会プログラムを拝見し大変よく理解できました。ロータリークラブの月間目標に合わせて卓話の内容を選定しているクラブもあれば、そのクラブの会長の掲げるテーマに可能な限り副った人選をされたクラブもありました。いずれにしても、外部卓話は「30分」が原則のようです。「ロータリーの歴史に学ぶ」の中に、ロータリーの卓話は第3回会合で初代会長に選ばれたシルヴェスター・シールが、自身の職業である石炭業界の話をしたと記録に残されていて、これがロータリーの卓話の始まりと伝えられています。第7回例会以降、会合が食事つきになり、夕方の例会の場合はアフター・ディナー・スピーチ(夕食後の卓話)となり、ロータリー関連の話に限らず、職業や業界の話、趣味の話、時事問題など、会員が広い知識を得るための手段となったようです。1910年、全米RC連合会第1回大会で、シェルドンが初めて語った「サービス」についてのスピーチは、時間的にも短く、内容も深入りしないもので、これが典型的な卓話として時間を30分と定めることになったようです。特に、外部からお招きする外部卓話の時間は、質問時間を含めても30分は確保されることが望ましいと考えます。岡本和夫会長年度のこの1年間、そして将来へ継続される岡山北西RCの歴史の橋渡しの一翼を担うプログラムができますよう、すべての会員の皆様のご協力を心からお願い申し上げます。

◎親睦委員会

委員長 岡 本 浩 三



親睦委員会としては、会員はもとより、御家族の皆様を含めた皆様が、楽しく、ロータリーの例会、および様々な行事に積極的な参加をしていただくことを基本とした活動により、会員相互の絆を深く、強いものにすることを願うもので、そのお手伝い、いわば“縁の下”から支える裏方の役目と思って居ります。会員は年齢差もあり、幅広い御期待、ご要望もあり、すべてに満足ということにはならないと思いますが、出来る限り頑張ろうと思って居ります。親睦委員長の役目をお受けしました時は、前委員長からは結構大変と非常に適切なアドバイスをいただきましたが、一か月経った時点でもすでに、其れを実感しておりますが、幹事の御尽力と、また若い方が助けていただけますので、家族部会共連携し、また会員諸氏の寛容なる御心お願いしておきたいと思ひます。夜間例会、クリスマス、また家族旅行などに際しての催しなど、喜んでいただき当たり前、不評なら失敗ということにならぬ様、しっかり計画したいと思ひます。以上、苦勞も在りの1年間に成ろうと思ひますが、心配ばかりではプレッシャーになりますので、若い大賀会員、松村会員に積極的に前に出ていただき、一緒に私自身もしっかり楽しんでやろうと思ひます。どうぞ宜しくお願い致します。

◎家族部会

委員長 家 守 政 孝



日頃から暖かいご支援で会員を支えて下さるご家族の皆様感謝を込めて、会員同士、家族同士がより親睦を深められるよう、クリスマス例会、家族親睦旅行によりたくさんのご家族が参加していただけるよう親睦活動委員とともに色々企画していこうと思ひます。他、各種同好会にも会員家族が参加できるよう企画を作っていこうと思ひます。

◎出席部会

委員長 橋 高 正 剛



出席部会の運営方針は、例会出席率を向上させることです。例会出席をすることで、会員の情報・知識を共有し、親睦を深め、奉仕の精神を高めることが出来ます。全会員が出席の重要性を再認識していただき、90%以上の出席率を目指します。実施計画として、欠席した会員に対し、例会後14日以内にメークアップを要請致します。メークアップは、私自身も入会からの経験が浅いためか、あまり要請を受け参加した経験がありませんが、これからは欠席した新規会員の方にメークアップの場所・時期などの情報をメールやFAXでお知らせしたりすることも考えていければと思います。また、出席率をあげるためにも、同好会などの活動に積極的に声掛けを行っていければと思います。私は、野球同好会に参加させてもらっていますが、野球を通じて会員同士のコミュニケーションが図れたり、お互いの性格や人間性を知る良い機会だと思います。特に野球の試合が終わった後にチームメンバーと頂くビールは格別で、お酒の場でお互いのこともよく解り会えるので、出席意識の向上にもつながると思います。また、出席したくなるような雰囲気を持ってもらうために、関係委員会と連携を図り、出席率の向上に努めてまいります。まだまだ未熟ものですが、この1年、出席部会で頑張っていきますので宜しくお願い致します。

◎会報部会

委員長 日 笠 伸 之

今年度、会報部会の会長をやらせていただくことになりました、日笠伸之です。わたくし自身、昨年度の例会出席は100%でしたが、当クラブに入会してまだ3年目で、ロータリークラブに対する理解もまだ浅く、至らない点も多々あるかと思ひますが、諸先輩方が

築いてこられた伝統を受け継いでいけるよう責任を果たしていきたいと決意しております。この1年間どうぞよろしくお願いいたします。会報部会の【運営方針】として、主に週報を通して会員相互の理解と親睦につなげるとともに、会員増強の一助につなげていきたいと考えています。また、昨今、どの組織でもその重要性の認識が高まっている広報活動にも力を入れ、会員以外にも当クラブの魅力を伝えていきたいと考えております。



【実施計画】としては、3項目あります。一つ目は、週報です。週報の構成および運営は従来のやり方を原則踏襲しますが、決して自己満足に終わることなく、隅々まで読んでいただけるような紙面作りを心がけます。岡本会長が当クラブの強みとして「週報が充実している」ことを挙げられているように、歴代の会報部会長が受け継いで来られた週報の充実度を維持していくことはもちろん、岡山のRCの中で最も充実していると言われるような週報を目指してまいります。実施計画の二つ目は、広報です。ソーシャル・ネットワーキング・サービスいわゆるSNSなどの普及により、情報を瞬時に世界に向けて発信することができる時代になりました。様々な媒体を活用しながら、当クラブの活動を発信することにより当クラブの認知度を高めると同時にロータリークラブの理念を周知することに貢献していきたいと考えてます。三つ目は、雑誌です。わたくし自身、「ロータリーの友」や「ガバナーニュースレター」を誰よりも熟読し、機会があればその内容の一部をご紹介していきたいと考えております。

いずれにしても、わたくし自身が模範的なロータリアンとなり、自ら広告塔となってわがクラブを名実ともに岡山一のクラブにするべく邁進していく決意です。これからも、会報部会に対し、みなさまのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

クラブ情報

社会奉仕委員会より

社会奉仕委員長 相原 利行

本年も11月13日に、第3回となります「高校生による岡山の歴史・文化研修フォーラム」を開催いたしますが、現時点で参加校は、和気閑谷高校の1校のみという状況です。

皆さまには、担当の高校の中で、参加の可能性がある高校に再度、確認の連絡をお願いいたします。

フォーラム成功のため、会員皆さまのご協力をお願いいたします。



IM実行委員会より

IM実行副委員長 相原 利行

ご案内が遅くなっておりますが、次回8月22日の例会後、第4回のIM実行委員会を開催いたします。

ご案内は改めてお送りいたしますので、委員の皆さまにはスケジュールの確保をお願いいたします。



第2回理事・役員会議事録

日時 2016年8月1日(月) 13:40～14:20

場所 ホテルグランヴィア岡山3階「エメラルドの間」

1、開 会

会長 岡本 和夫、司会・幹事 末吉 賢多

2、出席者の確認

副 幹 事 児 島 正 典

岡本和夫 竹本千代子 末吉賢多 児島正典 氏房信明 仲田錠二 入江直人 菊井慎也 相原利行 樋口芳紀
鴨井利典 平松 信 岡本浩三 西山隆三郎 堀川辰也 大饗よし江

3、会長挨拶

会 長 岡 本 和 夫

4、協議事項

- ① 8月～10月のプログラムについて 日程の変更についての報告があり、再調整が必要なものについて確認した。
- ② 新入会員について …原案通り承認。
- ③ 第1回IDMについて …原案通り承認。
- ④ 地区補助金プロジェクトについて 参加校が未だ決まっていない旨の報告があり、早急に参加校を決めることとした。
- ⑤ 地区大会「友愛の広場」展示パネルについて …提出することとし、記載内容について、地区補助金事業・25周年記念事業・歴史同好会とした。
- ⑥ 地区大会について …出席者のアンケートを見て、交通手段を決定することとした。
- ⑦ 月見夜間例会について …アトラクションについて、会員よりご提供頂く品物にて、チャリティーオークションを追加して行うこととした。集まった資金については、ロータリー財団100周年記念事業の協力金とすることとした。
- ⑧ ロータリー財団100周年寄付金について …⑦で決議の方法にて、寄付を行うこととした。
- ⑨ その他 …会員増強について、退会者へ声掛けを行い、再入会を促す等の方法によることを確認した。

5、報告事項 特になし。

6、閉 会

副 会 長 竹 本 千 代 子

例会情報

本日のメニュー（8月22日(ヘルシーメニュー)）

高知県産おすすめ魚のグリエ タブナードソース フルーツマトのサラダ
マンゴープリンと杏仁のブランマンジェ

次回のメニュー（8月29日）

煮 物 魚煮付け又は粗煮(牛蒡 焼豆腐 青身 生姜 木の芽) 造り 二種盛り 妻一式(県産昔醤油)
小 鉢 ちぎり鶏と水菜の浸し 人參 柚子 糸花鰹
冷し物 県産黒米冷しうどん(錦糸玉子 味付椎茸 山葵 刻み葱) 御飯 白御飯(岡山県産こしひかり) 香物(三種盛り)